

緑が丘

校訓
「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」
学校教育目標
「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

平戸市立田平中学校
学校だより第24号
(令和6年1月)
文責 西澤 庄藏



「市長ふれあい給食」「入学説明会」がありました。「アフターコロナ」の取組です。

1/17(水)「市長とのふれあい給食」と銘打った取組が復活しました。給食の限られた時間帯での企画のため、1学級限定で、今回は、2-1を対象に実施されました。ただ会食を共にするだけのことで、このことでさえ、コロナ禍で中断していました。今回、4年ぶりの再開となりました。



時間の兼ね合いで食べながらの質疑応答になりました。

後半、質疑応答を通じて交流を図る場も設けられました。「いつものような仕事をしているのですか?」「首相とあったことはありますか?」など、多様な質問に丁寧に応答する場面が見られました。和やかな雰囲気の中にも、市長の熱い思いを感じる場面もあり、生徒にとっても、市政や郷土について考える絶好の機会となりました。また、将来の自分自身を見つめる貴重な時間にもなり、「生きた主権者教育」「生きたふるさと教育」の意義あるひとときを再認識しました。



1/19(金)小学6年児童とその保護者を対象に入学説明会を開催しました。次年度から新たな学び舎となる田平中学校で中学校区内の3小学校6年児童が一堂に会した集まりになりました。「コロナ」前のプログラムに戻した通常どおりの説明会は、こちらも4年ぶりです。教育課程について、生徒指導(学校生活のルール)について、校舎(授業)見学をはさみ、給食事務のこと、初日の入学式のことなど、伝達事項も織り交ぜ、多岐にわたる周知を図りました。

真剣な姿でメモを取る姿も見られ、中学生になる自覚を高める当初の目的が達成され、嬉しく思いました。

私も、制服のことなど、補足説明に尽力しました。ただ(関心があると思われる)部活動の詳細については、改変期につき、未定事項も多く、「消化不良」の感も否めませんでした。来年度に向けた改正点で説明を要する事項が生じたら、後日(2月又は3月)小学校に出向いて改めて説明する約束をし、会を締めくくりました。

保護者の皆様へ 道路開通セレモニーの開催について (お知らせ)

1/28(日)平戸大橋入口から総社神社前を経由して田平中学校(裏手)へ通じる道路【一般県道平戸江迎線(田平工区)】供用開始に伴う開通式が、式典と開通セレモニーの2部構成で行われます。

1/28(日)10:30開始 開通式典 たびら活性化施設 多目的ホール
(場所を移動して)

1/28(日)11:15開始 開通セレモニー テープカット会場(田平中学校裏手)
※11:15 アトラクションとして、田平中学校吹奏楽部の演奏があります。

開通セレモニーについては(先の震災関係から当初予定していた久寿玉開披など大々的な祝賀ムードの演出は控えるそうですが)けじめとしてのテープカットなどセレモニーは行うとのことでした。そのセレモニーの一つとして田平中学校の吹奏楽部の演奏が華を添えます。

吹奏楽部保護者の皆様には、当日は、観覧用テント席が設けられるとのことですので、ご利用ください。

そのほか、通り初め用のバスをお借りしているとのことですので、地域の方々のお一人としてバス乗車をご希望される方は1/26(金)までに学校(教頭)までご一報ください。

吹奏楽部保護者の皆様、通り初めをご希望される方は、イベントの妨げにならないよう必ず学校のプール前に駐車をしてご移動されてください。歩いて700mほどのところにイベント会場が特設されています。

なお、当日が荒天の場合は、開通セレモニーは中止になりますので、ご了承ください。その場合、吹奏楽部の演奏は、たびら活性化施設での式典の最後に披露されることとなります。